



FDT 技術交流会 2024 in 周南 開催のご案内

早稲田大学理工学術院総合研究所 産業用オープンネットワーク・ラボラトリー(IONL) は、今回周南地区で技術交流会を開催いたします。

2024年6月にドイツで開催されましたACHEMAでの展示会にて、FieldComm Groupが、FDT/DTM技術標準を含むFDT Groupが保有する資産を取得したことを発表しました。この発表では、FDT/DTMやFDIなどの統合標準の発展を推進する戦略統合委員会を設立し、既存のインストールベースを維持しながら、統合デバイス管理プラットフォームの標準化へ向けて、既存のプロトコル間の相互運用性だけでなく、OPC UA FXなどの技術進化も確保するために協力して取り組むことを目指しております。

新技術とその将来性を、周南地区計測制御研究会の皆様にご紹介させていただきます。統合の背景や今後の展望、さらにPA/FA分野でのデジタルコミュニケーションの概要と、FDT技術の導入から実践までをわかりやすく解説いたします。

特に、今回は新技術であるFDT UEの活用事例として、セキュアなデータ流通基盤であるGAIA-Xを活用した脱炭素実証システムの紹介も行います。FDT技術を初めてお使いになる方でも、その基礎を理解し、実機デモを使用しながらFDTを活用するシステム構築に必要な技術・ノウハウやコンポーネントをご説明、実習いたします。初級から中級のエンジニアの皆様、またはIT領域の皆様の教育機会としてぜひご活用ください。

周南地区計測制御研究会の皆様のご来場をお待ち致しております。ぜひ奮ってご参加ご検討をお願い致します。

[開催日時]

2024年12月5日木曜日 9:40~16:00 (開場 9:30)

[開催場所]

徳山商工会議所 5階会議室

住所：山口県周南市みなみ銀座1丁目26番地 TOKUYAMADECK D1 5階 (添付地図参照)

アクセス：徳山駅から徒歩3分

URL：<https://tokuyama-cci.or.jp/>



[参加費]

無料：(事前登録制、昼食は各自でご用意ください)

定員：50名程度 ※参加登録は9/26(木)開始予定です。

[参加ご登録方法]

旧FDTグループ日本支部のHPにアクセスください。<https://www.fdtgroup.jp/>

トップページ「ニュース&イベント」メニュー上「◆FDT技術交流会 in 周南」にあります申込リンクより[参加登録](#)をお願いいたします。

本セミナーに関するお問合せは、以下問い合わせ窓口宛にお問合せ下さい。

<https://www.fdtgroup.jp/pages/contact/contact.php>



FDT 技術交流会 in 周南プログラム(予定)

PA/FA におけるデジタルコミュニケーション全般の概要と FDT 技術の導入から実践

主催 IONL 産業用オープンネットワーク・ラボラトリー
共催 日本フィールドコムグループ

時間	形式	内容	
9:30	開場・受付 開始		
9:40~9:45		セミナー概要説明	5分
9:45~10:10	講義 1	デバイス管理プラットフォームの統合を実現する FDT/FDI 技術の概要に関して	25分
10:10~10:40	講義 2	フィールドデジタル計装概要～PA/FA におけるデジタルコミュニケーション全般の概要を解説します	30分
10:40~10:50		休憩	10分
10:50~11:20	講義 3	フィールドデジタルにおける設定調整の流れと FDT 技術～デジタルコミュニケーションの中での FDT 技術の役割を解説します	30分
11:20~12:00	講義 4	FDT 技術を活用した IT/OT 統合の未来像～GAIA-X を活用した FDT UE 脱炭素実証システムの紹介を行います	40分
12:00~13:00	昼食 (昼食は各自でご用意ください)		60分
13:00~13:05		午後のセミナー概要説明	5分
13:05~14:35		各社プレゼン(1社 10分程度) 参加予定企業 <ul style="list-style-type: none"> • アズビル株式会社:バルブ診断 • エンドレスハウザージャパン株式会社:防爆タブレット、デバイスの高度自己診断 • オムロン株式会社: PLC システムと IO-Link/FDT • ドレーゲルジャパン株式会社:DTM 対応のコントローラとガス検知器 • フェニックスコンタクト株式会社:Ethernet-APL、ネットワーク関連機器(HART マルチプレクサ)等プロセス向けの製品紹介 • 横河電機株式会社:PRM(統合機器管理ソフトウェアパッケージ)の活用方法 • 他検討中スポンサー企業あり 	90分程度
14:35~14:45		休憩	10分
14:45~16:00		各社テーブルトップ見学	75分
16:00		閉会	

※ セミナー受講には、PA(プロセスオートメーション)または FA(ファクトリーオートメーション)の基礎的知識が必要となります

※ プログラムの内容はお断りなく変更する場合がありますのでご了承ください